

はえばる 議会だより

平成26年
6月定例会
No.186
平成26年8月22日発行



議会報告会を開催 ②

小学校通学路を整備 ⑤

委員会レポート ⑥

17期議員を顧みて ⑦

12人の議員が一般質問 ⑧

写真:平良利也さん(津嘉山)
「コールマーでつなぐ地域の輪
津嘉山区民運動会」
題字:新垣雅之さん(津嘉山)



はえるん

26年度予算を報告 座談会方式で町民と対話

議会改革 特集

第3回 議会 報告会 を開催



町民からの意見をまとめ、要望書を町長に提出しました

5月22日、28日の議会報告会で行った町民のみなさまからの意見を6月20日に町長へ提出しました。議会は4項目を重要な要望とし、早急な対応を求めました。

町長へ要望書を提出



議会報告会の様子

町民の声を聞き、住民福祉の向上と地域の発展を目指すため、議会報告会を5月22日(木)、28日(水)に南風原町立中央公民館で開催しました。今回は46人が参加しました。参加者が議会やまちづくりについて気軽に意見を出し合えるよう、2部構成とし、報告会のあと「意見交換会」も行いました。いただいた意見や要望をまとめ、執行機関と一緒に課題解決に取り組みます。



意見交換会の様子

新年度予算を中心に報告

平成26年度の予算を中心とした報告となりました。新規事業や主要事業、一括交付金を利用した事業の説明を行い、去年の報告会での意見についても対応状況を報告しました。

報告以外にも資料として、議員、特別職報酬の比較表や、議会・委員会の活動内容も配布し質問を受けました。

町長からの回答

8月6日に、町長より要望書に対する回答がありました。

1. 各小中学校の通学路整備を要望する。

【回答】 通学路については、学校や警察、道路管理者、教育委員会と合同で通学路点検を行っています。そこで指摘のあった箇所については、適宜、整備に努めています。県道においても、整備されていない危険箇所は、早めに整備するよう県に要望しています。

2. 北丘小学校の新川階段整備を行う際には強風対策を要望する。

【回答】 平成26、27年度で調査・設計業務の計画をしています。強風対策についても検討していきます。

参加者からさまざまな意見がありました

- ・特定健診の受診率アップを図るよう求める
- ・自治会加入促進について、アイデアを出して進めてほしい
- ・南風原南インターチェンジ周辺の土地利用をもっと考えてほしい
- ・隣接した自治体のあいだで公共施設の相互利用が行われている事例があるが、本町ではどうか
- ・喜屋武・照屋・本部の下水道整備を早く取り組むよう求める



活発な意見交換会となりました

3. 放課後子ども教室推進事業は学校施設を利用して行うべきである。

【回答】 津嘉山小学校については施設内の多目的教室で実施できるように検討しています。

4. 平日の午後5時以降も子ども達を見守る事業の導入を求める。

【回答】 放課後子ども教室の時間延長は、事業の主旨、運営費の面の制約、人的対応から難しいと考えています。5時以降の子ども達を見守るとの視点であれば、現行の学童クラブで対応可能と考えています。

6月定例会

6月10日～20日までの11日間の会期で開かれました。提出された議案は審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。また、12人の議員が一般質問を行いました。

条例改正

暴力団の排除措置を強化

・町が発注する公共工事の下請業者も暴力団を排除対象とする

※暴力団員と密接な関係の場合、入札参加させないなどの措置

・暴力団の公共工事参加が判明した場合に排除する
・公共施設利用は承認しない

固定資産税課税の免除拡大

沖縄振興特別措置法が4月1日より改正され、課税免除要件が拡充されました。

新たな支援措置として、対象となる減価償却資産の取得価格の下限条件が100万円を超える場合、課税免除ができるようになります。

対象の償却資産は、取得後5年間について課税が免除されます。

産業振興課
88914430



ちゅらさん運動

黄金森公園陸上競技場の使用料を改定 平成27年1月より町外は値上げ

町民の陸上競技場使用料は引き続き免除となります。

○陸上競技場等を使用する場合

町外	児童・生徒	1人1回につき	50円 → 100円
		回数券11回分	500円 → 廃止
	一般・学生	1人1回につき	100円 → 200円
		回数券11回分	1,000円 → 廃止
野外照明が点灯している場合は、1人につき使用料に加算する。			
	児童・生徒	30円 → 50円	
	一般・学生	50円 → 100円	

○トレーニング室を使用する場合

町内	1人1回につき	100円 → 2時間 100円
	回数券11回分	1,000円 → 変更なし
町外	1人1回につき	100円 → 2時間 300円
	回数券11回分	1,000円 → 廃止

補正予算 全会一致で可決

一括交付金6千3百万円が内諾
沖縄振興特別推進交付金を活用した事業が新たに国から認められました。
(5・6・7月補正分) ※事業費の80%が交付されます。

災害に強いまちづくり

北丘小学校の西側避難通路を整備

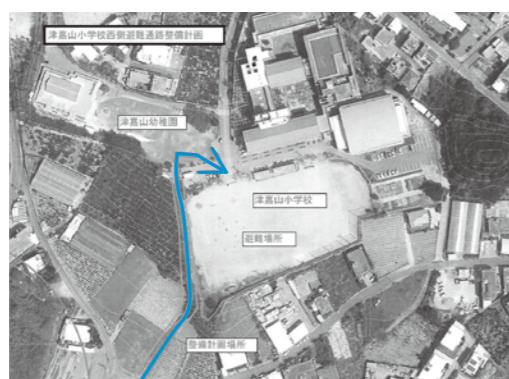
事業費 1千817万円
北丘小学校は築30年以上経過し、通路や擁壁に亀裂などを起こしています。避難通路、通学路として安全に活用するため西側集落の避難通路を整備します。



北丘小学校の新川階段を整備します

津嘉山小学校の南側避難通路を整備

事業費 512万円
津嘉山小学校は災害時の避難所となっています。南側集落よりの避難通路(道路)が未整備のため、整備をします。



津嘉山小学校の避難通路を整備します

観光・歴史・文化

黄金森公園スポーツ施設整備
事業費 2千267万円
黄金森公園陸上競技場のトレーニング機器を購入し、整備します。

利用開始は平成27年1月を予定しています。



陸上競技場のトレーニング室が新しくなります

民俗芸能交流会の開催

事業費 120万円
新たな世代に伝統芸能を継承することを目的に民俗芸能交流会を開催します。

人事 全会一致で同意

副町長再任、
新教育委員
任命される



くによし しんしょう
国吉 真章 副町長 (再任)
(任期 平成26年6月1日～平成30年5月31日)



なかそね ひろみ
仲宗根 廣美 教育委員
(任期 平成26年6月1日～平成30年5月31日)

委員会レポート

議案をより深く審査するため、必要な書類、資料を求め、2つの所属委員会に分かれ、担当課へ質疑をしました。

総務民生委員会

委員長…宮城清政 副委員長…上原喜代子
委員…玉城光雄・花城清文・金城好春
大城毅・浦崎みゆき

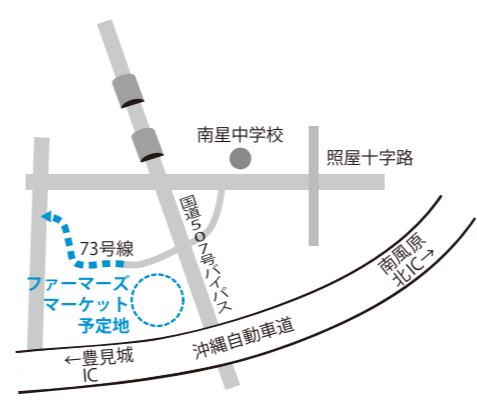
南風原小学校が研究指定校に

問 南風原小学校はどのような内容で指定を受けるのか。
答 全学年を対象とした算数の研究指定校となる。

問 学校としての具体的な取り組みはどのようなのか。
答 先進地である秋田県の「秋田式家庭学習ノート」をモデルにした現行の取り組みを継続していく。

ファーマーズ周辺の整備

問 ファーマーズマーケット周辺の整備はどのような内容か。
答 ファーマーズ建設に伴い周辺道路である町道73号線を整備していく。今年度は概略設計を予定している。ファーマーズマーケットは平成27年4月オープンを目指している。



経済教育委員会

委員長…知念富信 副委員長…赤嶺奈津江
委員…照屋仁士・赤嶺雅和・宮城寛輝
玉城勇・大城真孝

管理指導員の配置を

問 陸上競技場トレーニング室の機器は全て替えるのか。
答 全てのトレーニング機器は受注生産で取り替えていく。

問 トレーニング機器を正しく利用できるように管理指導員の配置は必要ではないか。
答 現在の管理人は陸上競技場全体の管理である。機器導入後の管理指導員の配置も検討していく。

陸上競技場使用料の減免は

問 使用料の改定があるが、陸上競技場を利用する場合、町民負担はどうか。
答 町民の負担はこれまでと変わらず免除となる。
問 町外の利用者であっても減免すべき大会や対象者がいると思う。そのときは減免ができるのか。
答 島尻陸上や各種団体の大会等で減免が必要な場合は、申請書に基づいて免除となる。



島尻郡陸上競技大会

17期議員を顧みて

南風原町議会議長 中村 勝



中村 勝 議長

平成22年改選後の9月定例会で議長に就任しました。議会の権限が十分に発揮できるように議会運営に心がけてまいりました。

議会改革としまして、議会活性化調査特別委員会を設置し、議会活性化等の改革を積み重ねながら、開かれた議会、分かりやすい議会を目指し、南風原町議会基本条例を制定しました。議員活動の活性化と議員の資質向上を図る目的として、

調査研究に必要な経費の一部を交付する議会政務活動費の交付に関する条例も制定いたしました。

今年で第3回目となった議会報告会は「参加者が少ない」という課題はあるものの、町民からの素晴らしい意見や提案もあり、引き続き開催してほしい旨の要望が多くありました。

4年間を顧みますと、不発弾処理に関する意見書の提出、信号機設置に関する要請、米兵による女性暴行致傷事件、米軍普天間飛行場オスプレイ配備に関する問題など、意見書・決議等で積極的に行動してまいりました。

平成24年9月9日には「オスプレイ配備に反対する沖

縄県民大会」を開催し、日米両政府によるオスプレイの強行配備に抗議し、その撤回を求めるため10万余の県民が結集しました。平成25年1月28日、安倍晋三内閣総理大臣に対し県民大会実行委員会、県議会、沖縄県市町村関係4団体の連名で建白書も提出しました。

本町はこれまでさまざまな事業を展開してきましたが、課題は山積しております。平成24年度からスタートした沖縄振興特別推進交付金事業（一括交付金事業）の有効活用は本町の発展につながります。議員の政策提言等や議員相互間による自由討議も含め、調査研究活動がますます必要かと思えます。

結びになりますが、町民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。17期議会議長の挨拶といたします。



17期議員

津嘉山小学校校区は

答 現行区でも対応できる



大城 真孝 議員

問 津嘉山小学校の生徒数は、増えてきていると思うが現状はどうか。

教育長 津嘉山小学校生徒数の現状は次の通りである。5年間で67人増えている。

津嘉山小学校生徒数の現状

年度	21年	22年	23年	24年	25年	26年
人数	690人	703人	690人	702人	726人	757人

問 津嘉山北土地地区画整理地内の校区は今後も津嘉山小学校のみになるのか。教育委員会では校区をどう考えているか。

教育長 津嘉山小学校の校区人口は約1万2354人と予測され、在籍数を978人と予想している。区画整理完了後も現校区で対応できると考えている。

問 放課後子ども教室推進事業では、教室が足りないというところで週2回、津嘉山公民館が使用されている。教室が足りているという考え方は、理解し難いところがある。(答弁求めず)

総務部長 提案されたグラフのような形で表現していきたい。

問 多くの行政需要、インフラ整備、一括交付金への対応など町債の発行額が増えるのはやむを得ない。しかし、借金は減らさなければいけないのか。なぜ実質の借金を減らせないのか。

総務部長 学校の大規模改修や、法人保育園の建て替えなど交付税の措置がない起債がある。行政需要に対応していくため、償還元金より少なく借りるといふ基本が崩れることもある。

問 クサティ森の保全是津嘉山地区のクサティ森等保全事業の計画はどうなっているか。

副町長 周辺整備は、平成26年度に擁壁や造成等の工事を行う。周辺以外の箇所は、平成27年度より実施設計を行い平成30年度に事業完了予定となる。

問 クサティ森を散策路として使う時には、まず一番必要なのはトイレである。計画はどうなっているか。

経済建設部長 トイレはつかざんトンネル近くで公共下水道に接続できる位置に計画している。

問 議会報告会で町の借金や財政状況への不安の声があった。過去の推移等を一目で理解できるように工夫できないか。

副町長 さらに町民に分かりやすく工夫していきたい。

借金時計の導入を検討せよ

答 より分かりやすい方法を検討したい

※過去のはいさいよーさんを参照

	平成21年	平成24年	平成25年
①各会計合計	159億6887万円	174億6640万円	187億3503万円
②町債残高	151億5968万円	163億6821万円	168億3658万円
③交付税措置額	77億0421万円	86億8823万円	89億4060万円
④実質の借金	74億5527万円	76億7998万円	78億9568万円
⑤基金残高	28億4770万円	27億0197万円	27億3227万円

①各年度予算の合計 ②各会計の町債(借金)発行額の合計
③あとの年度で国から措置される補助金
④実際町民が負担する借金 ⑤町の各貯金の合計

歴史教育の現状は

問 自らが生まれた沖繩県や南風原町がどんな歴史をたどってきたのか、親や祖母、先祖はどのような生活を送り、今自分たちがいるのか、そこに興味を持てるような教育が必要ではないか。

教育長 それぞれの学校で、地域の特性を活かした学校づくりを行いたい。



照屋 仁士 議員



宮城 寛諄 議員

土地利用計画を問う

答 土地利用は計画通り進んでない

問 南風原南インター周辺の土地利用計画についてどうなっているか。

副町長 基本構想では新規産業ゾーンと位置づけている。これまで土地利用が計画通り進んでないのが現状である。

問 平成27年にファーマーズマーケットのオープンが計画されている。他にも周辺に計画はあるか。

副町長 ファーマーズの背後地や隣接地は農用地であり、他の計画はない。

問 南風原南インター周辺は市街化区域とすべきだと思うがどうか。

副町長 市街化にするためには県の都市計画運営指針に基づいた基準を満たす必要がある。現時点での市街化は困難である。

公園駐車場の整備を

問 本部公園は利用者も多く道路まで車が溢れていることが多く見られる。今後駐車場を増やす考えはないか。

副町長 本部公園は駐車場の増設を検討する。



本部公園

問 宮城公園、神里ふれあい公園、山川体育センター、津嘉山公園等の駐車場整備計画はどのようになっているか。

副町長 宮城公園、神里ふれあい公園は隣接地に整備が可能か検討中である。津嘉山公園は34台を計画しており、山川体育センターは現況通りの利用となる。

問 公園駐車場として桁下の利用はできないか。

副町長 桁下利用は公園駐車場としては困難である。

介護保険制度改悪は許さない

問 介護保険制度の見直しで、2割負担の導入や、特養老人ホームの利用制限、要支援1、2の介護外し等が明らかになっている。制度の改悪を許さないために声を上げるべきではないか。

副町長 現在、介護事業所で要支援1、2に対して行われている訪問介護と通所介護は、見直し後、日常生活総合事業となる。極端なサービスの低下にはつながらない。

こんな質問もしました
・北丘小学校大規模改造工事について

宮平川の抑止用H型鋼腐蝕への対策を

問 南風原小学校裏の宮平川にある抑止用H型鋼が腐蝕している。早めの対策が必要ではないか。

副町長 28年前の河川改修工事で設置され、近年腐蝕が進んでいる。早急に対策を検討する。



抑止用H型鋼

内嶺城拝所 周辺の整備を

答 準備を整えれば可能性はある

問 兼城地内の内嶺城拝所周辺を整備して観光資源にできないか。

副町長 内嶺城拝所周辺は個人所有地であるため、整備は厳しい。しかし、緑の基本計画見直しの段階で、兼城公園再整備に向けた準備を整えれば可能性はあると考える。

問 内嶺城内の広場に芝を張り、住民の憩いの場にできないか。

経済建設部長 経済建設部においての整備は難しいが、町の他の部署に補助対象はないか検討する。

私道を町道移管へ

問 旧南城商会横(県道241号線沿い)の私道は道路整備や、下水道整備の要望が多い。地権者との交渉状況を問う。

副町長 地権者は5人である。4人は所有権移転の手続きを進めている。一筆は法人名義の土地で、閉鎖登記がなされてなく、清算人も設定されていない。所有者を確認して交渉を進めていく。

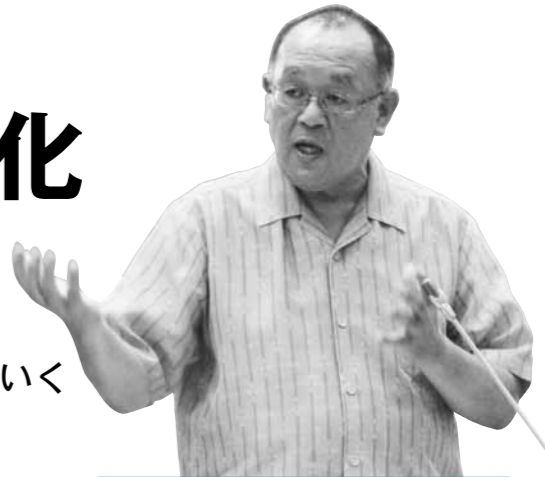
ウォーキング専用コース設置を

問 黄金森公園、本部公園にウォーキング専用コースを設置すれば健康増進、憩いの場となり、町民福祉に貢献すると思う。設置予定の考えはないか。

経済建設部長 黄金森公園の専用コース整備は町民から非常に強い要望がある。本年度に設計を終了させ、次年度に整備を進めたい。本部公園は公園整備が終えたばかりであるため5年程度は期間を要するものと考ええる。



知念 富信 議員



大城 毅 議員

喜屋武などの市街化区域への編入は

答 地域の方々と意見交換し、県と協議していく

問 本部・喜屋武・照屋地域の市街化区域編入への進捗状況はどうか。

副町長 現在は業務計画書及び工程表等の事前資料を作成している段階である。今後は、業務の進め方や現地調査を踏まえ区域の検討を行いながら、町としての方針を固めたい。その上で、地域の方々と説明会等で意見交換をして県との協議に臨みたい。

県営団地の建替計画は

問 第一団地では、壁の崩落により車が損害を受ける事故があったと聞く。早急な建て替えが必要である。県営団地建替計画の進捗状況はどうなっているか。

副町長 平成25年度には基本計画が完了し、その内容については、6月18日に事業説明会が開催された。4期に分けて工事を行いたいと聞いている。

プロサッカーチームキャンプ誘致を

問 黄金森陸上競技場にプロサッカーチームのキャンプを誘致してはどうか。

教育部長 プロサッカーチームのキャンプ誘致にはグラウンドの芝整備など条件がある。沖縄県の芝人養成事業で黄金森公園陸上競技場の芝を整備することになった。サッカーチームのキャンプ誘致の好材料にもなるものと考えている。先進地などの情報収集を行いたい。



芝人養成事業で県が芝を整備します

当間原バス停への屋根設置はじつになった

問 宮平の当間原バス停への屋根設置の計画はどうなっているか。

経済建設部長 町の当間原交差点改良工事が平成27年に終わる予定になっている。それにあわせて国がバス停の屋根を設置することになっている。

こんな質問もしました

- ・認可保育園を増やすべきではないか
- ・図書館の横断検索でサービス向上を図る考えはないか
- ・町道5号線の整備計画はどうか
- ・翔南小学校の通学路整備を

カンナの花の普及を

答 今後、公園内への植栽を進めたい



金城 好春 議員



カンナの苗植え

問 カンナの花を町花として認定できないか。

副町長 町民の機運が高まり、必要があると思われる時期に検討したい。

問 カンナの花を町内の公園に植える考えはないか。

副町長 今後、公園内への植栽を進めたい。



南星中学校の学校整備を問う

問 南星中学校体育館は、雨漏りをするので困っていると聞いた。改善する考えはないか。

教育長 雨漏り修繕工事は平成24年度に行った。しかし平成25年5月頃に学校より雨漏りの報告があった。施工業者と現場確認して修繕をした。今後も業者と調整をし、対応していく。

問 施工業者というのは防水の業者か。

教育部長 当時施工した建築業者と防水業者である。雨漏りの報告のつど呼んで対策している。

問 県内の小中学校の体育館雨漏り調査をしたことはあるか。

教育部長 調査していない。県の施設課に問い合わせをして調査したい。

問 南星中学校運動場バックネット東側に古いハウスや堆肥小屋があるが、骨組みや屋根のトタン等が錆びて腐蝕している。台風が来たら飛ばされるのではないか。全部解体撤去して新しい花園に整備できないか。

教育長 学校側の花園整備などの活用計画に基づく要望を確認して予算化を検討したい。



赤嶺 雅和 議員

健康長寿復活に どう取り組むか

答 町民に周知啓発を行っている

問 健康長寿復活事業はどのような事業か。

副町長 内臓脂肪は種々の生活習慣病を引き起こし悪化させる。内臓脂肪の減少に向けた取り組みとして

① 個々人に野菜と油の基準量を伝える

② 食品に含まれている油の量を伝える

③ 油を使わない材料を伝えるの三点を柱としている。特定健診やさまざまな健診等の場で保健指導の教材として利用していく。

問 本町では長寿復活に向けてどう取り組むか。

副町長 内臓脂肪の改善が優先課題である。具体的な取り組みとして平成24年から一括交付金を活用して油・野菜・砂糖の摂取量についてポスターを作成した。健康レシピカレンダーの全世帯配布や公用車のラッピング等で町民に周知・啓発を行っている。

強化型パイプハウス補助事業申込状況は

問 強化型パイプハウス補助事業のヘチマ用ハウスとスターフルーツ用ハウスの設置は何件の申込があるか。

副町長 地域農業活性化事業のヘチマハウスにおいて平成24年度は5件、25年度は3件である。26年度にスターフルーツ用ハウスを希望している農家は15件中10件が施設整備を進めている。今回補助から漏れた農家については、受給要件の整備状況の確認と併せて次年度以降に対応できるように計画していく。

登下校時の安全を問う

問 翔南小学校の子どもたちの通学路に県道86号線がある。途中で片側幅員が狭くなって片側通行となっており、非常に危険である。早期な改善を要求する。



翔南小学校通学路の県道86号線

町長 県道86号線の喜屋武91番地付近の未整備箇所は大変危険である。県との協議において、早急に取り組むよう要請している。しかし、まだ解決していない。今後も早期解決に向けた要請をしていく。

問 図書館の開館時間（現在10時）を早める要望に対しどのように考えるか。

教育部長 7月・8月・9月の3か月を試験的に9時30分の開館とする。試験データの収集・調査をし、今後の課題検討を行っていきたい。

7月～9月
平日 9時30分～19時
土日 9時30分～17時

便利なクレジット 納税の導入を

答 前向きに検討したい



浦崎みゆき 議員

問 平成18年より税金など公金の支払いがクレジット納付可能となり、多くの自治体が入り込んでいる。本町は考えているか。

副町長 電子自治体の推進と納税者の納付環境の整備は必要だと考えている。今後、調査・研究を行っていきたい。

問 クレジット納付の導入に際して、考えられる課題は何か。

副町長 ①町基幹システムの改修費用が多額

②支払い代行業者への導入経費と月額利用料

③町と納税者が負担する支払手数料

④費用対効果や納税者の負担の理解
以上の課題が挙げられる。

町立図書館の充実を

問 図書館で借りた本を銀行の通帳のように印字し、本の履歴が一目で分かる「読書通帳」のサービスがある。小学生を対象に導入する考えはないか。

教育部長 読書通帳は全国で10か所の導入しかなく、県内では事例が無いので考えていない。



町立図書館の様子



赤嶺奈津江 議員

観光客誘致に向けた体制整備を

答 まち巡りプログラム、体験型コースを実施

問 観光協会を中心とした観光コースや琉球かすり会館を活用した体験型コースが必要である。受入体制はどうなっているか。

副町長 観光協会は「まち巡りプログラム」として、「字の歴史を巡るまちまーい」や「かすりの道めぐり」、「古民家でお茶会」などを実施している。体験型コースとして、琉球絣事業協同組合では織り体験（絣コースター織り）などを実施している。

問 南風原町は宿泊場所が少ない。空家を利用し、宿泊所として活用することができないか。

副町長 空家等の情報があればその物件の状態などと併せて民泊所としての活用方法について情報整理や研究等を検討していきたい。



▼古民家でお茶会

▲かすり会館では体験・見学ができます

小中学校の環境整備は
問 南風原中体育館ピロティをターゲット整備できないか。
教育長 前向きに検討していく。

問 湿気の多い時期などは廊下が濡れることが多い。子どもが滑ってけがをした等の事故報告はあるか。
教育長 児童生徒が廊下で滑り、けがをしたとの報告が2件あった。

問 湿気対策として全教室に空調設備を入れることはできないか。
教育長 すぐに対応するのは厳しいが生徒の安全・安心の観点からは今後調査研究する必要があると認識している。

問 北丘小学校の正門入口以外で、車が通ることのできる通学路の整備ができないか。
教育長 緊急時の進入路が正門以外にも必要と認識している。鋭意調査していきたい。

町長 教育委員会と歩調を合わせて進めたい。

県宮住宅再整備で戸数はどうなったか

問 県の計画では、第一団地90戸、第二団地460戸が最適となっていた。戸数の再検討を要請していたが、その後どうなったか。
副町長 第一団地自治会や町からの要望によって、今まで通り第一団地230戸、第二団地320戸となった。



再整備予定の第一団地

地域インターネット促進事業活用状況は

答 現在使用している自治会はない

問 地域インターネット促進事業の設置時期と活用方法はどうか。

副町長 平成11年度に、各字・自治会公民館にパソコンを設置し、インターネットで最新の行政情報を送受信する環境整備を行った。

問 現在活用している自治会は、どれくらいあるか。

副町長 現在使用している自治会はない。電話回線を使用しているため、回線速度が低速で、通信料が従量制で高額になる。

問 パソコンが古くて活用できない状況であれば、機器を入れ替えて活用できるよう検討できないか。

副町長 機器の更新については、3自治会は独自で、14自治会はコミュニティ助成事業で新機器が配置されている。必要に応じて同事業での整備が可能である。

問 パソコン設置に、費用はどのくらいかかったか。

総務部長 インターネット促進事業は、自治会のみならず公共施設も含んでいる。当時の予算で5千万円規模となっている。

問 地域の自治会との送受信は、具体的にどのようなやり取りができたのか。

総務部長 メールアドレスが各自治会に付与されていて、eメールでの送受信となる。

下水道整備について

問 照屋・喜屋武・本部の下水道計画はどうなっているか。

副町長 3地区については、下水道の認可区域となる。平成26年度から照屋地区の雨水幹線工事に着手し、順次整備を図る計画となっている。



玉城 勇 議員

広域図書館の建設を

答 可能かどうか検討してみたい

学校図書の実を

問 学校図書について、児童生徒の要望や意見等を調査したことがあるか。

教育長 各学校の図書館司書は教職員に対し、図書購入調査を毎年行っている。また、児童生徒からのリクエストや、図書委員による各学級への希望調査で要望・意見等を収集している。

問 一括交付金は観光事業や市町村の自立に向けた事業に使われる。図書館を観光事業と絡めて一括交付金を活用できないか調査してはどうか。

教育部長 一括交付金での事業はなかったため、検討の場へ上がった事はなかった。その発想も可能かどうか検討する。



南風原中学校図書室

町内地域の均衡発展をどのように考えるか

問 町内各地域の均衡発展には、産業、都市計画、都市化等を含めてどのようなことが考えられるか。

副町長 町内各地域の均衡発展には、産業、都市計画、市街化区域等を含め地域発展の原動力である地域人口の維持もしくは増やす施策が必要と考えられる。

教育長 現行の通り、小学校校区を区域にしている。

新川の下水道整備を

問 新川コミュニティセンターから真和志高校における地域は市街化区域で集合住宅の建築が進んでいる。人口が密集しない内に下水道工事をして欲しいがどうか。

副町長 この場所は私道があり町道認定が先である。そのため、現時点では厳しい。

新川43番地付近の私道はいつ町道認定されるか

問 新川43番地付近の私道は3年前に質問した時と変わっていない。地元の皆さんは早期の町道認定と、路面の補修や側溝の蓋掛けを望んでいる。いつ認定するか。

副町長 平成25年9月に地主へ連絡したが会えなかった。認定できるよう努力する。

つかざんトンネル内の水漏れについて

問 つかざんトンネル内は水漏れが見られる。また、高津嘉山トンネル付近と町道7号線との合流地点は危険である。関係機関に調査させてはどうか。

まちづくり振興課長 県に状況説明をして、対応してもらおうよう要望していく。



水漏れしているトンネル内部



困窮世帯に対して給食費を無料にできないか

答 就学援助費を適用できないか検討する

問 小・中学校と同じように幼稚園でも生活困窮世帯に対し給食費を無料にしてはどうか。

教育長 就学援助費を適用できるか検討する。

幼稚園教育の充実を

問 預かり保育は幼稚園教育の延長で幼稚園教諭の資格が必要と思う。現場はどのようになっているか。

教育長 預かり保育は保育士か幼稚園教諭の資格を持つ者に限っている。

問 臨時職員を嘱託職員の採用とし、給料も教育職の制度を作ってはどうか。

教育長 嘱託職員の変更にについて検討する。

問 町立幼稚園の各園児数は40人から120人とアンバランスである。その校区を全町的に考えられないか。



花城 清文 議員

町民の声



木陰のある暮らし

津嘉山
きせ よしゆき
喜瀬 良幸さん

最近、暑い中汗だくで通学路を歩く学生をよく見かけます。そこで街路樹を整備する取り組みを検討してはいるかがかと思えます。

もちろん、台風が多いため倒木の危険や交通安全にも配慮が必要で、それでも補える魅力があふれています。

歩く目線で町を見ると、新しい発見があるのではないのでしょうか。

緑の中を涼しげに歩く子ども

達と見守る大人。ふとした路地から垣間見える自然や文化。

道が有していたコミュニティ空間や賑わいの空間を残すべく、樹はそのきっかけとなると思います。

歩くことにより、自らが住むまちを知り、まちへの愛着を深めることで地域に関わりを持つという循環が生まれる事が期待できます。

次代へ受け継がれるまちづくりの一環として緑豊かな南風原

町の未来が見えてくると思いますが。

今年施行された「南風原町まちづくり基本条例」は町民の意見を行政、議会へと届ける事ができると町民が認識できるいい機会になりました。

これからもより一層、暮らしやすいまちづくりを住民が提案し、積極的に参加できるような南風原町であることを期待します。

広報委員会を振り返る

平成22年9月から今期の広報委員会が始まりました。



今期、最初に発刊した議会だより171号

広報研修会参加や先進地視察を行い、分かりやすい広報誌に変えてました。



沖縄1位を受賞した183号(平成25年11月発行)

次回定例会の開会予定

9月29日(月)午前10:00

南風原町議会中継

検索

広報委員会

委員長

金城 好春

副委員長

知念 富信

委員

照屋 仁士

大城 毅

浦崎みゆき

上原喜代子

編集後記

6月定例会が6月20日に閉会し、議員の任期があとわずかとなりました。9月7日の投票日に町民の審判を仰ぐこととなります。

4年間を振り返ると、議会だよりが沖縄県議会広報コンクールにおいて最優秀賞を受賞いたしました。

町民に親しまれる誌面づくりのため、先進地を視察研修し、研鑽を重ねての受賞です。

これからも町民目線で頑張ります。

議会基本条例も特別委員会第39回審議、条例を制定し、平成26年1月1日からの施行となりました。町民の声を行政に反映したいと思っておりますので議会に一声をお願いいたします。

(担当/知念富信)



R100

※環境保全のため、古紙配合率100%再生紙と植物油インキを使用しています。